

## 1 年生が考えた地域環境科学科のキャッチフレーズ

茨城大学農学部では、新入生は全員「フレッシュマンゼミナール I」という授業を受講し、講義の履修の仕方、レポートの作成法、自分の学科のことなどを学びます。その一環として、平成 26 年 5 月 17 日の阿見オリエンテーションで地域環境科学科の各教員の研究室を訪問しました。そして、得られた情報を基に、「もし自分たちが高校生に地域環境科学科を紹介するなら、どのようなキャッチフレーズをつけるか」について A～F の各班で議論し発表を行いました。

結果、以下のようなキャッチフレーズが選ばれました。

- (A) 地元から世界の農業をあらゆる視点で
- (B) 「農」にとらわれない
- (C) 地域密着！自分の色に染められる！自由な地域環境科学科
- (D) 現場力ー地域環境から世界をみつめるー
- (E) 地域の影の支援者(サポーター)
- (F) Keep The Earth Peace At 地域環境

発表の中では、

農学・工学・社会学・経済学などの学問の多様性

圃場・地域・国・地球といった対象スケールの多様性

国際的な交流・調査や研究を通じた間接的な地域貢献

などの学科の特徴が挙げられました。